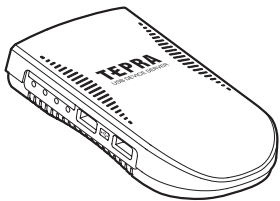


RDS10 セットアップガイド

このたびは、USBデバイスサーバ RDS10(以降本製品)をお買いあげいただき、誠にありがとうございます。
この「RDS10セットアップガイド」は、本製品を初期設定してネットワーク環境でお使いいただくための手順を説明しています。



KING JIM

Step1～Step3の手順で本製品を設定してください。

設定を始める前に、必ずセットアップCDに収録されているマニュアルの「安全に正しくお使いいただくために」と「本製品で使用する電波について」をお読みになったうえで、正しく設定作業をおこなってください。

2012-10-1

セット内容

下記のものが入っていることを確認してください。

- ☐ RDS10本体
- ☐ ACアダプタ
- ☐ セットアップCD
(設定ユーティリティ、マニュアル)
- ☐ RDS10セットアップガイド(本紙)
- ☐ TEPRALINK ユーザーズガイド
- ☐ 保証書

お客様登録をする

弊社ホームページでお客様登録をおこなうことができます。
サービスに関する情報提供やお問い合わせの受付など、キングジムがご提供するサポート・サービスを受けることができます。

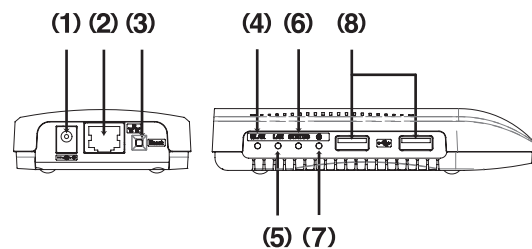
【お客様登録は以下のURLからおこなえます】

<http://www.kingjim.co.jp/>

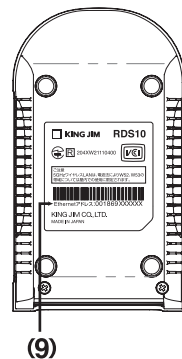
お客様登録に必要な「シリアルNo.」とは、本体裏面に貼られているEthernetアドレスの下6桁の番号です。

例)記載されているEthernetアドレスが
00186901043Eの場合、「シリアルNo.」は
01043E となります。

各部の名称



- (1) 電源コネクタ
- (2) ネットワークポート
- (3) プッシュスイッチ
- (4) Wireless LED
- (5) LAN LED
- (6) STATUS LED
- (7) POWER LED
- (8) USBポート
- (9) Ethernetアドレス



はじめに

■ 本製品の設定方法

本紙では、本製品に**LANケーブルを接続して設定する方法**について記載しています。USBメモリを使用して設定する方法については、付属のセットアップCDに収録されている**マニュアル**を参照してください。

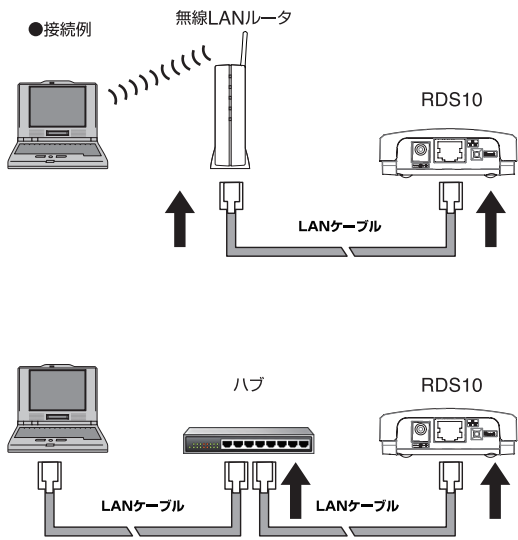
Step1 本製品にLANケーブルを接続して起動する

LANケーブルを使用して、本製品を有線ネットワークに接続します。

本製品を無線LAN環境で使用する場合は、無線LANルータ(アクセスポイント)と同じ設定をする必要があります。無線LANルータの下記の情報を事前に確認して、記入してください。

※ 下記の情報は、お客様先で利用されているネットワーク環境側の情報のため、弊社側では確認できない内容です。
各情報の調べ方は、無線LANルータの取扱説明書を参照するか、無線ルータのメーカー様にお問い合わせください。

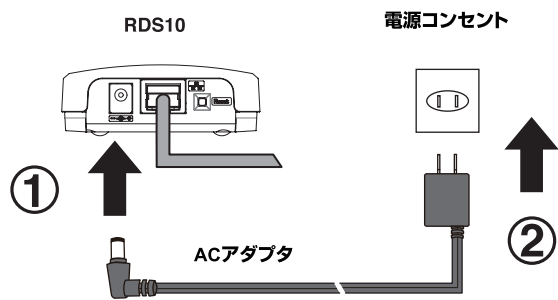
1 本製品と無線LANルータまたはハブをLANケーブルで接続します。



■ ネットワーク設定値 メモ欄

SSID	SSIDは、無線LANを使用して通信するグループを識別するためのIDです。 無線LAN上で通信する機器は、同じSSIDを設定します。 「ESSID」と呼ばれることもあります。無線LANルータの機種によっては複数のSSIDがある場合があります。ゲーム用とパソコン用のSSIDがある場合は、パソコン用のSSIDを設定します。	SSID _____
暗号化の方法 (ネットワーク認証)	<input type="checkbox"/> 暗号化しない	通信データの暗号化をおこないません。(この場合は事前に準備する情報はありません。)
	<input type="checkbox"/> WEP (Open / Shared)	WEP暗号化を使用すると、「WEPキー(1～4)」および「キーインデックス」に設定された情報により、無線LANで通信するデータが暗号化されます。通信相手機器と同じ「WEPキーサイズ(64bit / 128bit)」、「WEPキー」と「キーインデックス」を設定する必要があります。 WEPキー _____ WEPキーサイズ と キーインデックス _____
	<input type="checkbox"/> WPA / WPA2	PSKを使用してネットワーク認証をおこないます。暗号キーは共有キーを元にアクセスポイントと通信して作成されます。WEPキーの設定内容は使用しません。通信相手機器と同じ「共有キー」と「暗号化方式(TKIP / AES)」を設定する必要があります。共有キーを「ネットワークキー」や「パスワード」といった表現をする無線LAN機器もあります。 共有キー _____ 暗号化方式 _____

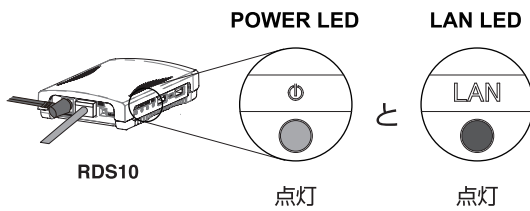
2 本製品にACアダプタを接続して、電源プラグを電源コンセントに差し込みます。



3 本製品のPOWER LEDとLAN LEDが点灯していることを確認します。

・有線ネットワークに接続されると、LAN LEDが緑色または橙色に点灯します。

Step2へ進んでください。



POWER LED が消灯している場合

ACアダプタが抜けています。
Step1の手順2に戻って操作してください。

LAN LED が消灯している場合

LANケーブルが抜けています。
Step1の手順1に戻って操作してください。
LANケーブルが接続されている場合は、本製品が有線接続できない設定になっている可能性があります。
下記の「本製品の再設定/初期化」を参照して、本製品の設定を初期化してから、Step1の手順1に戻って操作してください。

本製品の再設定/初期化

■ 本製品のWebページで再設定/初期化をする

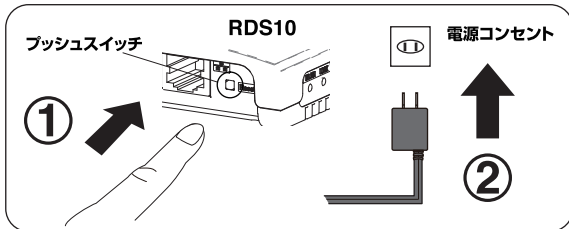
本製品のネットワーク設定やセキュリティ設定の再設定、初期化などを本製品のWebページでおこなうことができます。ユーザ名(名前)とパスワードの入力が必要です。本ユーザー名には、「root」を入力してください。パスワードは、工場出荷時設定では設定されていません。

■ 本製品をプッシュスイッチで初期化する

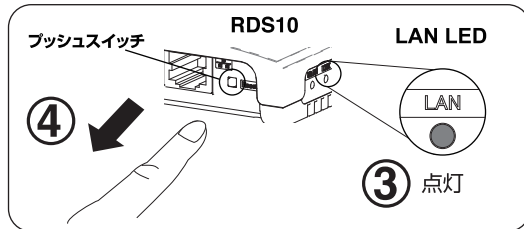
本製品を他のネットワーク環境で使用していたり、初期設定をやり直す場合は、下記の手順で本製品の設定を初期化してください。

1 本製品の電源プラグを電源コンセントから抜きます。

2 本製品のプッシュスイッチを押したまま、本製品の電源プラグを電源コンセントに差し込みます。
そのままプッシュスイッチを押し続けて、LAN LEDが赤色で点灯したら、指を離します。



プッシュスイッチを押し続けます。



Step2 本製品の初期設定をする

USBデバイスサーバセットアップCDに収録されている設定ユーティリティを使用して、本製品の初期設定をおこないます。
設定はWindows環境、Mac OS環境のどちらでもできます。

<<< Windows環境で設定する場合 >>>

1 USBデバイスサーバセットアップ CDをパソコンにセットします。

2 「USBデバイスサーバ本体設定」をクリック
※ メニュー画面が自動で表示されない場合は、「マイコンピュータ」のCD-ROMドライブを開いて「Autorun.exe」を実行してください。

3 「設定ユーティリティを使用して設定する」をクリック
※ Windows 7(Windows Vista)のパソコンで設定を実行すると、ユーザーアカウント制御画面が表示されます。「はい」(Windows Vistaの場合は「続行」)をクリックしてください。

4 「はい」をクリック

5 ①確認
②「次へ」をクリック

6 ①内容を確認
②「はい」をクリック

7 ①本製品をクリック
②「次へ」をクリック

※ 検索結果一覧に本製品が表示されないときは...

- ・パソコンのネットワーク環境(IPアドレス)が正しく設定されているかを確認してください。
- ・セキュリティソフトおよび、OS標準のファイアウォール機能(Windows XPの場合)をご利用の場合は、一時的に無効にしてください。

8 ①「IPアドレスを自動的に取得」をクリック
②「次へ」をクリック

※ IPアドレスを手動設定するときは、「IPアドレスを指定」をクリックして、IPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイを入力します。
※ 「IPアドレスを自動的に取得」が表示されないときは、DHCPサーバからIPアドレスを自動取得できません。
パソコンの設定をもとにした初期値が表示されますので、IPアドレスを入力します。

9 ①無線ネットワークをリストから選択 ※1
②ネットワークキーを入力 ※1
③「次へ」をクリック ※2

※1 Step1 で準備した、無線LANのネットワーク設定値を使用します。
ご使用になる無線ネットワークのSSIDを選択して、ネットワークキーを入力してください。
ご使用になる無線ネットワークがリストに検索されない場合は、「詳細設定」をクリックして各項目を設定してください。
※2 設定完了後、本製品にLANケーブルを接続して有線LAN環境で使用する場合は、「無線設定をおこなわない」にチェックをして、「次へ」をクリックします。

10 ①設定内容を確認
②「実行」をクリック

※設定した内容により表示される項目は異なります。

11 ①「はい」をクリック
②Step3の手順1から手順3をおこない、「完了」をクリック

USBデバイス接続ユーティリティ「TEPRA LINK」のインストールを開始します。

<<< Mac OS環境で設定する場合 >>>

1 USBデバイスサーバセットアップ CD をコンピュータにセットします。

2 CD-ROMアイコン()をダブルクリックした後、Setup()をダブルクリックします。

3 「USBデバイスサーバ本体設定」をクリック

4 「設定ユーティリティを使用して設定する」をクリック

5 ①確認
②「次へ」をクリック

6 ①内容を確認
②「はい」をクリック

7 ①本製品をクリック
②「次へ」をクリック

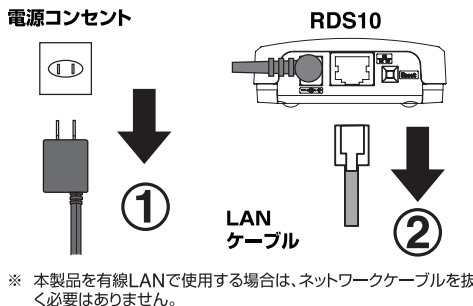
※ 検索結果一覧に本製品が表示されないときは...

- ・パソコンのネットワーク環境(IPアドレス)が正しく設定されているかを確認してください。

Step3 設定を有効にする

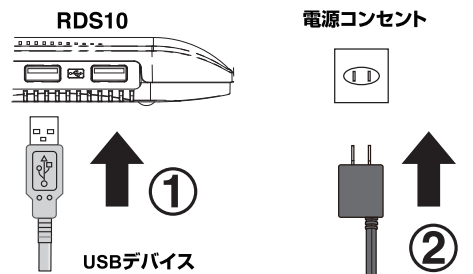
本製品の設定を有効にするために、本製品を再起動します。

1 本製品の電源プラグを電源コンセントから抜いてからLANケーブルを抜きます。

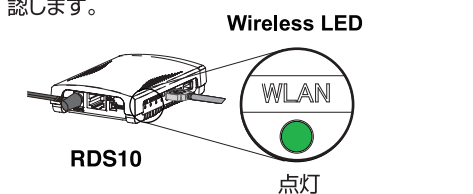


※ 本製品を有線LANで使用する場合は、ネットワークケーブルを抜く必要はありません。

2 ネットワーク接続するUSBデバイスと本製品をUSBケーブルで接続してから、本製品の電源プラグを電源コンセントに差し込みます。



3 本製品のWireless LEDが点灯していることを確認します。



※ 本製品を有線LANで使用する場合は、LAN LEDが緑色ないしは橙色で点灯していることを確認してください。

Wireless LED が緑色で点灯した場合

無線ネットワークに接続されました。
以上で、本製品の初期設定は完了です。

Wireless LED が橙色で点滅中の場合

無線ネットワークを検索中です。
接続されるまで、しばらくお待ちください。
2~3分経っても接続されない場合は、本製品の無線設定が正しくない可能性があります。
Step1に戻って、再度、無線LAN環境の設定情報の確認からおこなってください。

Wireless LED が消灯している場合

LANケーブルが接続されています。
本製品を無線で使用する場合は、Step3の手順1に戻って操作してください。
本製品を有線で使用する場合は、LAN LEDを確認します。LAN LEDが緑色または橙色で点灯しているときは、有線ネットワークに接続されています。
以上で、本製品の初期設定は完了です。

4 引き続き、USBデバイス接続ユーティリティ「TEPRA LINK」をインストールします。
別紙の「TEPRA LINKユーザーズガイド」を参照してください。

オープンソフトウェアに対応するソースコードの頒布について

本製品にはオープンソースウェアが含まれています。オープンソースウェアのうちGPL(GNU GENERAL PUBLIC LICENSE)の条件にて利用許諾されるものが含まれる場合には、GPLの利用許諾条件に従い、株式会社キングジムは、下記のお問い合わせにコンタクトしてきた個人・団体に対し、お買い上げ後少なくとも3年間、実費にてGPLソフトウェアに対応するソースコードをCD-ROMなどの媒体により頒布します。
また、LGPL(GNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE)の条件にて利用許諾されるものが含まれる場合についても、上述のGPLの場合と同様の手続きにてソースコードを頒布いたします。

お問い合わせ

本製品の設定でお困りの際は、セットアップCDのマニュアルに記載されている「トラブルシューティング」や弊社ホームページで公開しているQ&Aを参照してください。

マニュアルおよび弊社ホームページに、該当する項目がない、あるいは問題が解消されない場合は、弊社お客様相談室までご連絡ください。

フリーダイヤル(全国共通) ネットワークのパートナー
お客様相談室 ☎0120-79-8107

FAX からの場合 0120-79-8102
携帯電話からの場合 0570-06-4759 ※通話料お客様負担
受付時間:平日(月~金曜日)午前9:00~午後5:30

株式会社キングジム

東京都千代田区東神田二丁目10番18号 〒101-0031
http://www.kingjim.co.jp/